

都市計画道路補助第288号線（北篠崎）箱型トンネルの設計概要

(道路構造物詳細設計委託)

1. 目的

本業務は、「篠崎地区高台まちづくり事業」として、高規格堤防整備事業、公園事業、土地区画整理事業、街路事業及び緑地事業が一体となって整備する地区において、都市計画道路補助第288号線（北篠崎）に整備する箱型トンネルの詳細設計を実施するものである。

2. 設計条件

- (1) 道路規格：第4種第2級 V(速度) = 40km/h
- (2) 設計荷重：T-25(緊急輸送車両を想定)
- (3) 函渠延長：一般部 245.738m 拡幅部 49.812m 合計 295.550m
- (4) 内空断面：一般部 8.50m×4.90m 拡幅部 11.50m×4.90m
- (5) 有効幅員：一般部 7.0m 拡幅部 10.0m
- (6) 設計土被り：0.5mを基本とする(計算断面は、0.5m~0.7m)
- (7) 縦断勾配：一般部 0.385% ↙ 拡幅部 0.352% ↘
- (8) 要求性能：重要度1
- (9) 等級区分：D等級
- (10) 主な設計基準：道路土工カルバート工指針【平成22年3月／(公社)日本道路協会】
トンネル構造物設計要領(開削工法編)【平成31年3月／首都高速道路(株)】等

(参考) 用語説明

- 道路規格：道路の種類、計画交通量、道路の存する地域等から定まるもの。
第4種：都市部であり、高速道路以外の道路
第2級：計画交通量が4,000台/日以上、10,000台/日未満
- 設計荷重：T-25：車両総重量25t相当。
- 要求性能：道路土工構造物の設計に際して要求される性能。
重要度1：損傷すると交通機能に著しい影響を与える場合、あるいは隣接する施設に重大な影響を与える場合
- 等級区分：トンネル延長と交通量に応じ5つに区分
D等級：非常用施設は不要となっている。

3. 位置図

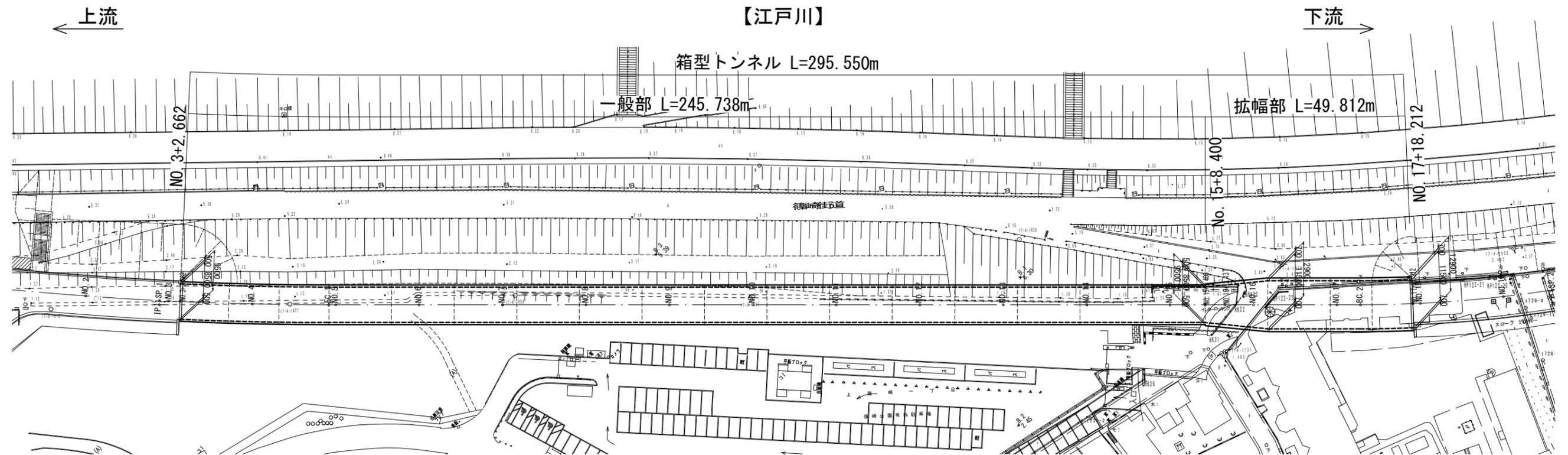
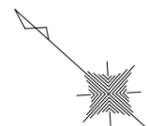


4. 今後のスケジュール

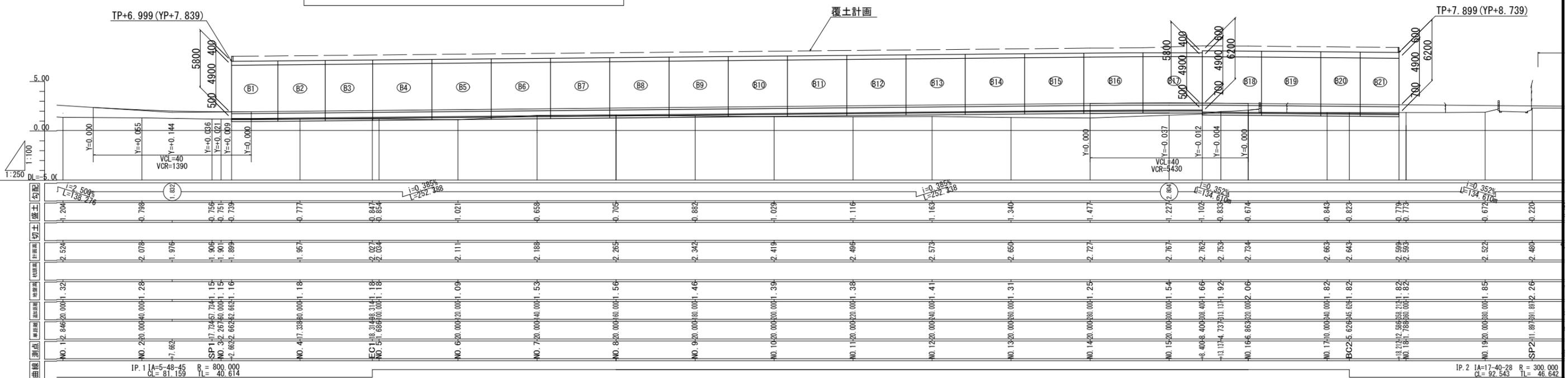
令和8年度～令和12年度施工予定
※国土交通省による施工

5. 設計概要

箱型トンネル平面図・縦断面図 S=1:1000(S=1:500) (単位:m)



B 1~B17 ボックス施工ブロック (一般部)
 B18~B21 ボックス施工ブロック (拡幅部)



※高さはT.P. 表記である。

※本資料は委託成果資料に追記したものである

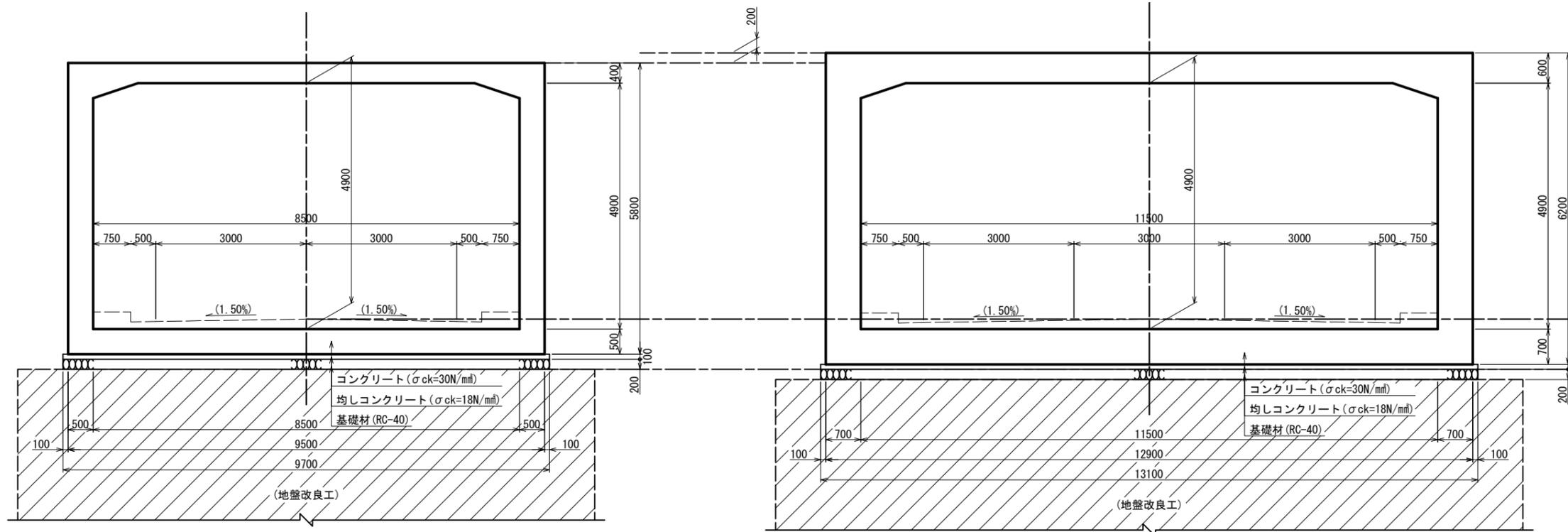
箱型トンネル構造断面図 S=1:100(S=1:50) (単位: mm)

一般部

内空断面: 8.50m × 4.90m

拡幅部

内空断面: 11.50m × 4.90m



(計画高)
 ∇T.P. +1.899 ~ +2.767
 (∇A.P. +3.033 ~ +3.901)
 ∇T.P. +1.09 ~ +2.06
 (∇A.P. +2.22 ~ +3.19)
 (地盤高(現況高))

【標高について】

